



なごや環境大学 2018 年後期 一般市民向け技術士会愛知県支部環境講座

## 「楽しく」「わかりやすく」「面白く」地球環境の将来を語り合う夕べ

### 第1回 自然災害と地域における防災・減災

主催：公益社団法人日本技術士会中部本部愛知県支部

日時：平成 30年 10月 9 日(火) 19:00～20:30

場所：公益社団法人日本技術士会中部本部会議室

(花車ビル北館 6 階)

会費：500 円

講師：長谷川欽一（技術士：経営工学部門）

#### 内容

No	項目	内容
1	全体の概要	最近多発している自然災害、特に異常気象（異常高温、大雨、日照不足、冷夏などの通常とは異なる気象の総称）など急激な気象の変化にいかに対応したらよいか、事例を紹介して地域に密着した防災・減災対応策を考えます。
2	自然災害とは	日本の法令上では「自然災害」は「暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火その他の異常な自然現象により生ずる被害」と定義されています（被災者生活再建支援法 2 条 1 号）。天災とも言われます（落語が起源）
3	異常気象とは	世界気象機関(WMO)の定義では、30 年に 1 回起きるような極値、つまり気温ならば 30 年に 1 回起きるような高温や低温、雨ならば 30 年に 1 回起きるような大雨や強い雨を異常気象と言われています。逆に、連続した無降水日数が 30 年に 1 回起きたらば異常気象です。風速でも、積雪でも同じです
4	気候変動のもたらす自然災害と異常気象の種類	異常気象が、人的被害を伴う「自然災害」に発展したり、災害が拡大したりするには、現地の社会条件が大きな影響を及ぼします。また、気候変動がもたらす自然災害・異常気象の種類について紹介します。
5	名古屋市天白区と春日井市における防災・減災対策事例	名古屋市天白区为天白川・植田川に面した小学校における生徒に対する防災・減災対策教育の事例を踏まえて紹介します。 春日井市内津川の堤防決壊による洪水災害とその対策がどのように行われたかを実際の事例を交えて紹介します。